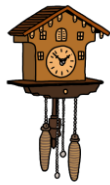


浪花おふくろファンド

追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ



交付運用報告書

第13期(決算日 2021年3月3日)

(作成対象期間 2020年3月4日～2021年3月3日)

第13期末(2021年3月3日)	
基準価額	25,318円
純資産総額	1,452百万円
第13期(2020年3月4日～2021年3月3日)	
騰落率	24.5%
分配金(税込)合計	0円

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
浪花おふくろファンドは、このたび第13期決算を行いました。

当ファンドは信託財産の長期的な成長を図ることを目的とした運用を行って参りました。ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後も、皆さまの長期投資の充実のため、努めて参りますので、より一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

(注1)騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注2)純資産総額の単位未満は切捨てして表示しております。

- 本交付運用報告書は、運用報告書(全体版)に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。
<閲覧方法>
下記ホームページにアクセス→「浪花おふくろファンド」→「運用報告書・目論見書」
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、下記お問合せ先までお問い合わせください。

clover
asset management

【お問合せ先】

クローバー・アセットマネジメント株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目3-4 京橋日英ビル3階

[ホームページ] <https://www.clover-am.co.jp>

[電話] 03-6262-3923 / [通話料無料ダイヤル] 0800-5000-968

[営業時間] 9:00～17:00 (土日祝日・年末年始を除く)

運用担当者の紹介

浪花おふくろファンドは、さまざまなジャンルの実業経験者と金融専門家が、それぞれの経験を活かしファンド運営を行っています。週一回の運用会議と月一回の投資政策委員会は、東京⇄ジュネーブのネット会議となります。グローバルなネットワークに基づいた独特の視点は、数ある国内ファンドの中でもユニークなものであると自負しております。

■代表取締役社長 運用部長

多根 幹雄



スイス、ジュネーブに1999年から9年間駐在し、グループ企業の資金運用を担当してきました。その間、多くのプライベートバンクやファミリーオフィスからの情報により、世界18カ国100を超えるファンドマネージャーを訪問。実際投資を行う中で、良いファンドを見極める選択眼を磨くことが出来ました。また当時築いたスイスでのネットワークが現在の運用に大いに役立っています。

また、大手のメガネ専門店チェーンの役員として実際の企業の盛衰も経験し、どんな時に組織が良くなり、また悪くなるかを身をもって体験しました。そこから、どんな企業やファンドにも匂や寿命があるというのが持論です。その為、常に新しいファンドを発掘し、匂のファンドに入れ替えを行うことで、長期で高いパフォーマンスを目指しています。

■専務取締役 運用担当

磯野 昌彦



さわかみ投資顧問株式会社(現さわかみ投信株式会社)のスタートアップメンバーとしての2年間の経験他、グループ企業のIR担当(インベスター・リレーションズ、投資家とのコミュニケーションをする仕事)を10年間にわたって担当。評価される企業側として、ファンドマネージャーやアナリストから厳しい質問を受ける立場でしたが、当時、「この人は手ごわい」「この人は勉強不足」などと、各人を個別評価することで、どんなファンドマネージャーやアナリストが優秀かを見極める力がつきました。今は逆の立場で厳しい目でファンドを評価しています。

■取締役 運用担当

峯岸 秀孝



かつて1980年代パリ在住の時から、実務と並行してグループ会社創業オーナーの秘書として、一緒に多くの国々を廻り様々な人と出会い、貴重な体験をすることが出来ました。また2000年に金融のメッカ、スイスのジュネーブに赴任後は、世界各国のファンドマネージャーを訪問、実際に投資にも携わってきました。そして2008年のリーマンショックによる急転直下、奈落の底への暗夜行路。地獄の顔もチラッと垣間見ました。今にして思えばこれら諸々の経験が、本物のファンドを見極めるのに随分と役立ってくれていると思います。

現在はグループ会社のジュネーブ・オフィスに在籍しており、ヨーロッパを中心とする新規ファンドの開拓を行うと共に、投資政策の会議にネットシステムを通じて積極的に参加。現地ヨーロッパで肌で感じる独自の視点を提供しています。

■ チーフ・ストラテジスト

樋口 恭信



1959年にジュネーブに渡り、現在もスイス在住。1982年から野村証券の債券トレーダーとして東京、ロンドンで勤務した後、アジアファンドやボンドファンドの運用に従事。1996年からスイスのピゲ銀行にて国際分散投資ファンド、ヘッジファンドのファンド・オブ・ファンドや、日本株式ファンド、インカム・ファンドなど幅広い商品の運用に従事し、その経験を銀行の資産運用部門でも活かしてきた金融のスペシャリスト。世界の流れが変化し、規制が強化される中で運用の仕方も変わってきている。変化が生まれるということは新たな機会が生まれるということ。それも楽しみです。

■ 運用部 アナリスト

韓 栄淑

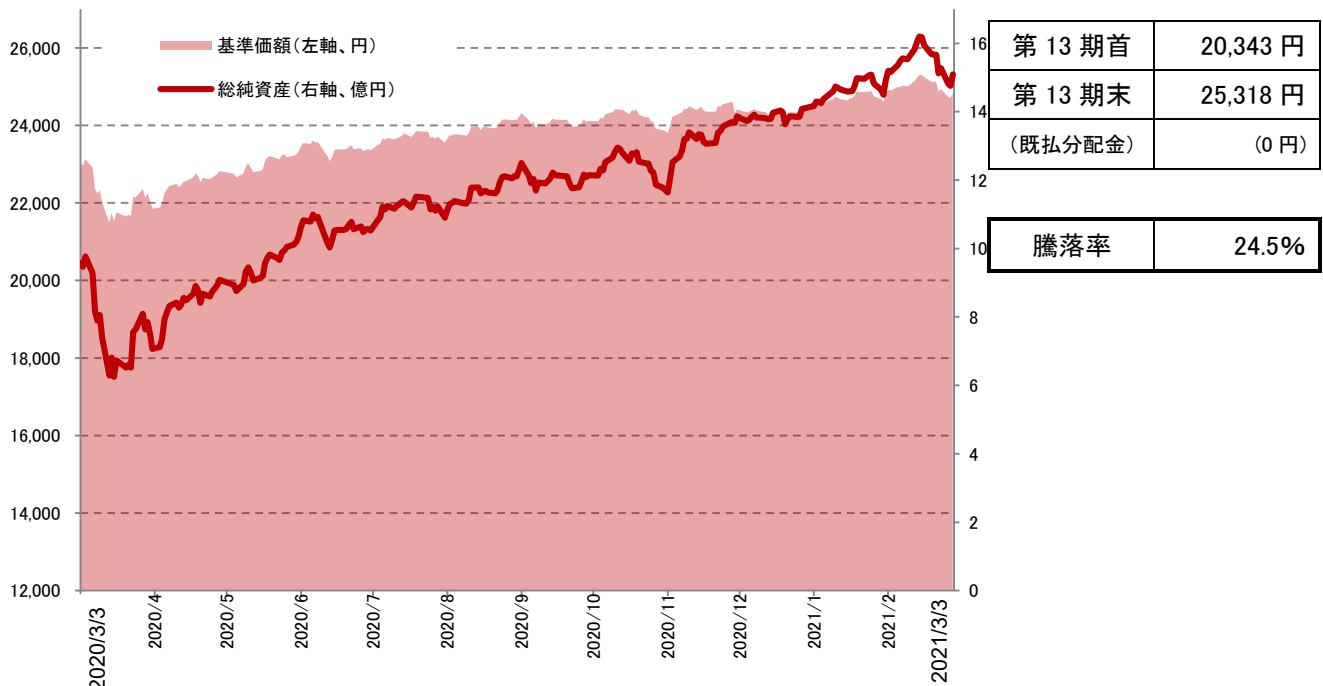


2005年よりみずほ証券香港にて、香港と台湾の機関投資家向けの日本株営業に従事。2007年に東京に戻り、三菱UFJモルガン・スタンレー証券にてエコノミストとして日本経済の分析に携わる。資産管理会社、マッキンゼーを経て、2018年よりクローバー・アセットマネジメントにて運用部アナリストとして勤務。刻一刻と変化する世界経済の動きを、金融市場を通してより身近に感じられることがこの仕事の最大の魅力だと思います。これまでの経験をファンド運用に活かしていけたらうれしいです。

運用経過の説明

期中の基準価額等の推移(2020年3月4日～2021年3月3日)

基準価額の動き 基準価額は期首に比べ 24.5%の上昇となりました。



(注1) 当ファンドは、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注2) 分配を行っていないため、分配金再投資基準価額は表示しておりません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

世界各国の株式市場や為替の変動その他により、組み入れファンドの基準価額の変動があり、当ファンドの基準価額も変動します。期初からキャッシュ率を10%以上に高め、さらに5月上旬には20%に高めました。各国政府、中央銀行の強力な新型コロナ対策の財政出動、金融緩和で株式市場が持ち直す中、現金比率を下げました。秋以降は、感染の拡大鈍化やワクチンの開発期待、追加経済対策等で世界的に株高となりました。

変動要因についての詳細は後述(5頁)の『投資環境』の通りです。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年3月4日～2021年3月3日)		
	金額(円)	比率(%)	
(a) 信託報酬	221	0.990	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
(投信会社)	(142)	(0.636)	・委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(71)	(0.318)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(7)	(0.031)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 保管費用等	6	0.027	(b) 保管費用等 = 期中の保管費用等 ÷ 期中の平均受益権口数
合計	227	1.017	

期中の平均基準価額は 22,323 円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

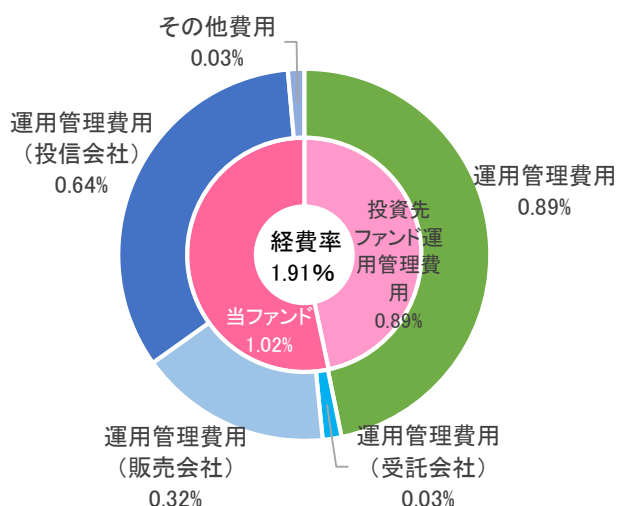
(注3) 金額は項目毎に円未満は四捨五入して表示しております。

(注4) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

【参考情報】

経費率(投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く)

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は、1.91%です。

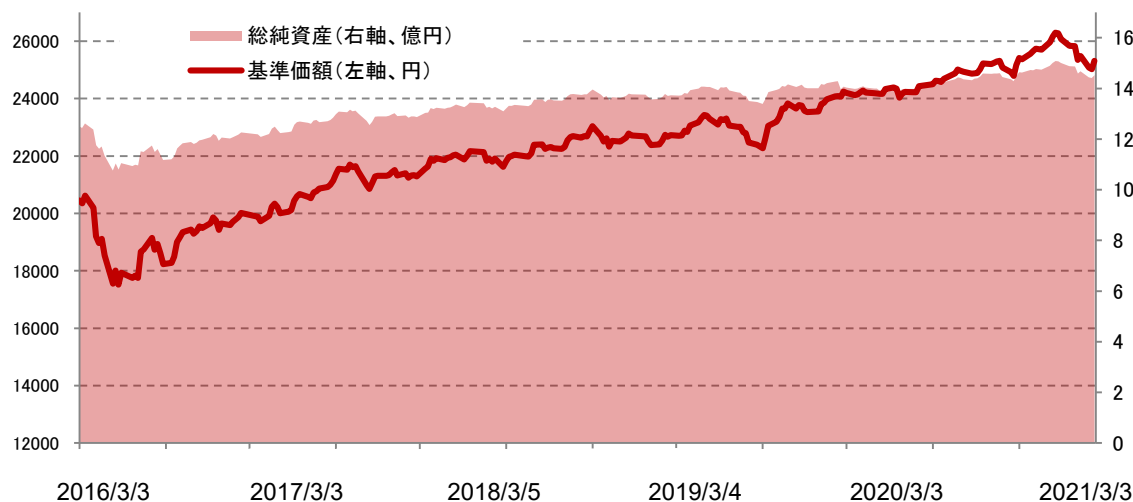


経費率(①+②)	1.91%
①当ファンドの費用の比率	1.02%
②投資先ファンドの経費率	0.89%

- ・①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- ・②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理比率を乗じて算出した概算です。
- ・各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- ・各比率は、年率換算した値です。小数点以下第3位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。
- ・投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券・投資証券です。
- ・①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- ・上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- ・投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

最近5年間の基準価額等の推移

(2016年3月3日～2021年3月3日)



	2016年3月3日 決算日	2017年3月3日 決算日	2018年3月5日 決算日	2019年3月4日 決算日	2020年3月3日 決算日	2021年3月3日 決算日
基準価額(円)	15,327	17,953	20,852	20,020	20,343	25,318
期間分配金合計(税込)	—	—	—	—	—	—
分配金再投資基準価額の騰落率	-5.8%	17.1%	16.1%	-4.0%	1.6%	24.5%
純資産総額(百万円)	898	1,087	1,256	1,228	1,246	1,452

(注1) 当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

(注2) 分配を行っていないため、分配金再投資基準価額は表示しておりません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注4) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

投資環境

新型コロナウイルス感染急拡大による世界規模での人的、経済的なダメージに対し、各国政府、中央銀行による金融緩和と財政出動により、想定以上に株式市場が上昇しました。米国において個人へのかつてない規模の現金給付が行われ、低コストの売買を売り物にしたネット証券の存在も加わり、新たな個人投資家集団も生まれました。秋以降、米国では史上最高値更新が相次ぎました。日本株式市場も、新型コロナ感染者数が圧倒的に少ないことを背景に、秋以降急速に上昇、年明け2月には日経平均が3万円の台に乗せました。さらに2021年初頭、米国では、バイデン政権になって更なる追加経済対策により、株価はさらに上昇、その一方インフレ懸念が強まり、長期金利が上昇傾向となり、新型コロナワクチンの接種拡大状況や、政府による経済対策の規模により、経済の回復に世界各地で温度差が際立ってきました。

当ファンドの運用経過

期初から、新型コロナウイルスの影響を警戒し、現金比率を少しずつ増やしました。また、前期末からコムジスト・グロースワールド(ユーロ建て)を売却、運用利便性の高い日本国内籍のコムジスト・世界株式ファンド(円建て)に切り替えました。新型コロナウイルスのパンデミックにより、株式市場は3月下旬に大底となりましたが、各国政府、中央銀行の大規模な財政出動、金融緩和により、大きく値を戻しました。5月中旬には、さわかみファンド、ひふみ投信を全売却しキャッシュ比率を高めました。秋以降、株式市場も大きく上昇し、年末には、米国を中心に新型コロナウイルスのワクチン接種が急ピッチで進められました。それを受けて米国では長期金利の上昇が顕著になり、新興国市場の下落も想定し、コムジスト・エマージングマーケット・ファンド95を一部売却、SBIジェイリバイブ、クーブランドカーディフ・ジャパンアルファファンドを追加購入しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。従って、当ファンドとベンチマークおよび参考指数との対比グラフは表示していません。

分配金

基準価額の水準、並びに市場環境等を考慮し、当期の分配については0円とさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった利益(留保益)につきましては、元本部分と同様に運用いたします。

■分配原資の内訳(1 万口当り)

項 目	当 期
	(2020年3月4日～2021年3月3日)
当期分配金(税込み)	0円
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	16,513円

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、

当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 円未満は切捨てして表示しております。

今後の運用方針

インドでは新型コロナの変異種が猛威を振り、日本国内でもワクチン接種の遅れが指摘されていますが、イギリスやアメリカのケースでも、ワクチン接種が人口の30%を過ぎた時期から感染拡大にブレーキがかかるなど、時間の経過とともに収まる事が予想されます。

それに伴い、現在の財政出動や金融緩和による過剰流動性相場の見直しが行われる可能性があり、株式市場を中心とする大幅な調整が予想されます。調整幅の大きさは今後のインフレ動向にもよりますが、極端なインフレや金利の上昇には至らないとの予想から、現在のところはリーマンショック級の調整には至らないと考えています。

今後は第一段階として、株式の組み入れ比率を維持したまま、状況により、安全な地域、資産に資金を移動、大きな調整が想定される場合は、思い切ってキャッシュ比率を増やし、下値で積極的に買っていきたいと思います。

お知らせ

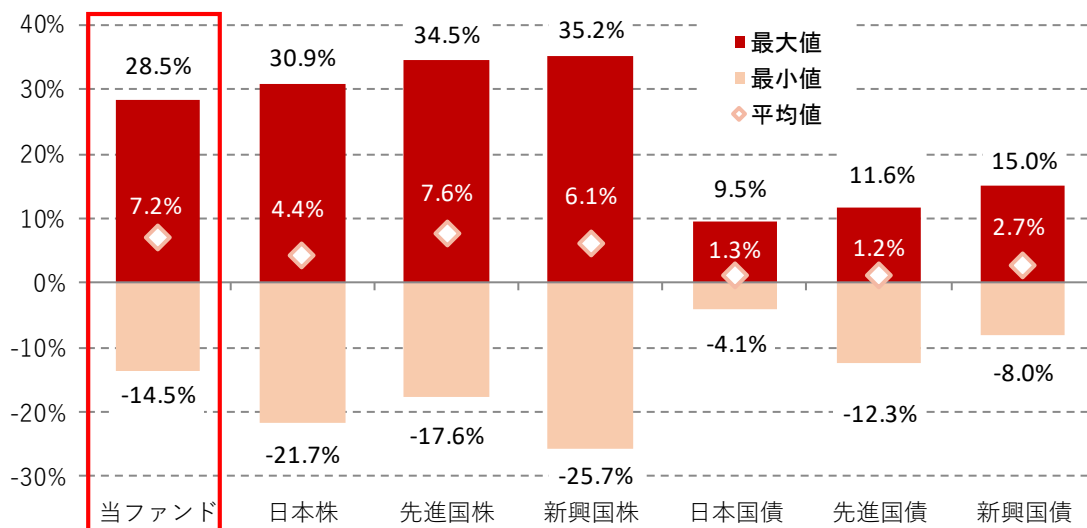
2020年3月4日から2021年3月3日までの期間に実施した信託約款の変更はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ
信託期間	無期限
運用方針	一般家庭の“時間をかけた財産作り”をお手伝いさせていただくために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的としています。
主要投資対象	主として国内外の株式等を投資対象とする投資信託証券(投資信託の受益証券(投資法人の投資証券を含みます。))を投資対象とします。
運用方法	景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替えを大前提とします。厳しい基準に基づいて選択されたファンドを活用し、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
配分方針	毎決算時に、収益配分方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。(分配を行わないことがあります。)当ファンドは分配金再投資専用です。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2016年3月末～2021年2月末)



(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2016年3月末から2021年2月末の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を示したものです。

(注3) 上記の騰落率は、直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

【各資産クラスの指数】

日本株 : Morningstar 日本株式指数 (税引前配当込み、円ベース) : Morningstar, Inc. が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。

先進国株 : Morningstar 先進国株式指数 (除く日本、税引前配当込み、円ベース) : Morningstar, Inc. が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。

新興国株 : Morningstar 新興国株式指数 (税引前配当込み、円ベース) : Morningstar, Inc. が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。

日本国債 : Morningstar 日本国債指数 (税引前利子込み、円ベース) : Morningstar, Inc. が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。

先進国債 : Morningstar グローバル国債指数 (除く日本、税引前利子込み、円ベース) : Morningstar, Inc. が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。

新興国債 : Morningstar 新興国ソブリン債指数 (税引前利子込み、円ベース) : Morningstar, Inc. が発表している債券指数で、エマージング国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

※全て税引前の利子・配当込みの指数値を使用しています。海外資産の指数については、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数値を使用しています。

<重要事項>

当ファンドは、Morningstar, Inc.、又はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc. が支配する会社(これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います)が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に当ファンドに投資することの当否、または当ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス(以下「Morningstarインデックス」と言います)の能力について、当ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。当ファンドとの関連においては、クローバー・アセットマネジメント(以下「当社」と言います)とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが当社又は当ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、当社又は当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、当ファンドの基準価額及び設定金額あるいは当ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または当ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、当ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び/又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、当社、当ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害(逸失利益を含む)について、例えばこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容(2021年3月3日現在)

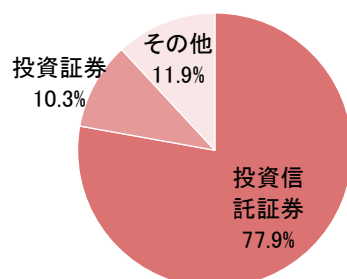
	第13期末(2021年3月3日)組入比率
コムジエスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)	48.8%
SBI 中小型割安成長株ファンド ジェイリハイブ(適格機関投資家専用)	17.6%
クープランド・カーティフ・ファンズー CG ジャパン アルファファンド クラス C(アイルランド籍 UCITS 適格オープンエンド型投資信託)	10.3%
コムジエスト・ヨーロッパ・ファンド90(適格機関投資家限定)	6.7%
コムジエスト・エマージングマーケット・ファンド95(適格機関投資家限定)	4.8%
その他(短期金融資産等)	11.9%
組入ファンド数	5 銘柄

(注1)組入比率は純資産総額に対する割合です。

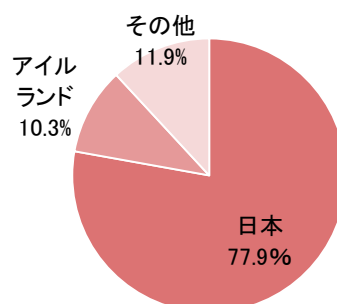
(注2)詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

(注3)小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

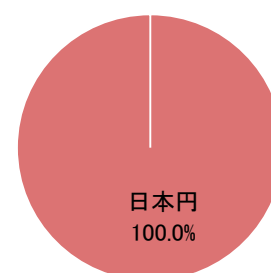
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1)比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注2)国別配分については投資しているファンドの発行国を表示しています。

(注3)小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

純資産等

	第13期末(2021年3月3日)
純資産総額	1,452,299,227 円
受益権総口数	573,617,879 口
1万口当たり基準価額	25,318 円

(注)当期(当作成期間)中における追加設定元本額は41百万円、同解約元本額は81百万円です。

組入ファンドの概要

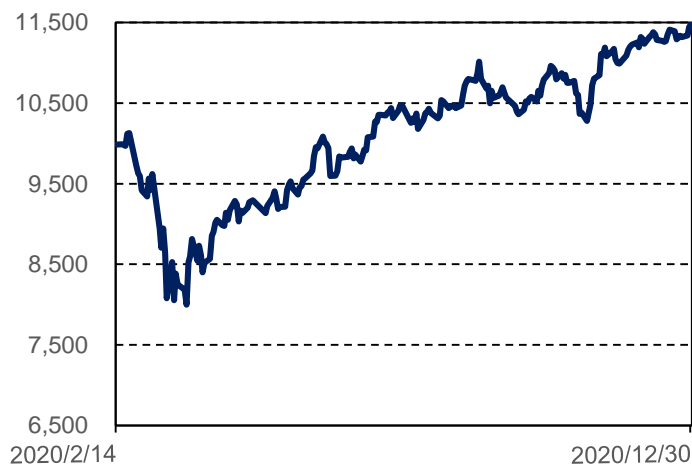
以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。貸借対照表の資産の部に計上された投資信託受益証券および投資証券はこれらのファンドです。各ファンドにおいて、現時点で入手できる直近の情報を記載しております。

1. コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)

〈このファンドは 2020 年 2 月 13 日に設定されております。〉

■ 基準価額の推移

(円)



■ 1 万口当たりの費用の明細

(2020 年 2 月 13 日～2020 年 12 月 30 日)

項目	金額(円)	比率(%)
(a) 信託報酬	85	0.852
(投信会社)	(55)	(0.552)
(販売会社)	(27)	(0.271)
(受託会社)	(3)	(0.029)
(b) 売買委託手数料	6	0.060
(株式)	(6)	(0.060)
(c) 有価証券取引税	6	0.058
(株式)	(6)	(0.058)
(d) その他費用	8	0.078
(保管費用)	(6)	(0.059)
(監査費用)	(2)	(0.016)
(その他)	(0)	(0.004)
合計	105	1.048
期中の平均基準価額は 9,996 円です。		

(注 1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注 3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数

(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数

(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数

(注 4) 金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。

(注 5) 比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■ 組入資産の明細(2020 年 12 月 30 日現在)

銘柄名	当期末
	比率
コムジェスト世界株式ファンド マザーファンド	99.6 %
コール・ローン等、その他	0.4 %
組入銘柄数	1 銘柄

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) コムジェスト世界株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(3,421,978 千円)の投資信託財産総額(4,104,463 千円)に対する比率は 83.4%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。

1オフショア人民元=15.88 円	1米ドル=103.50 円	1ユーロ=126.95 円	1ポンド=139.82 円
1スイスフラン=117.15 円	1香港ドル=13.35 円	1インディアンルピー=1.42 円	

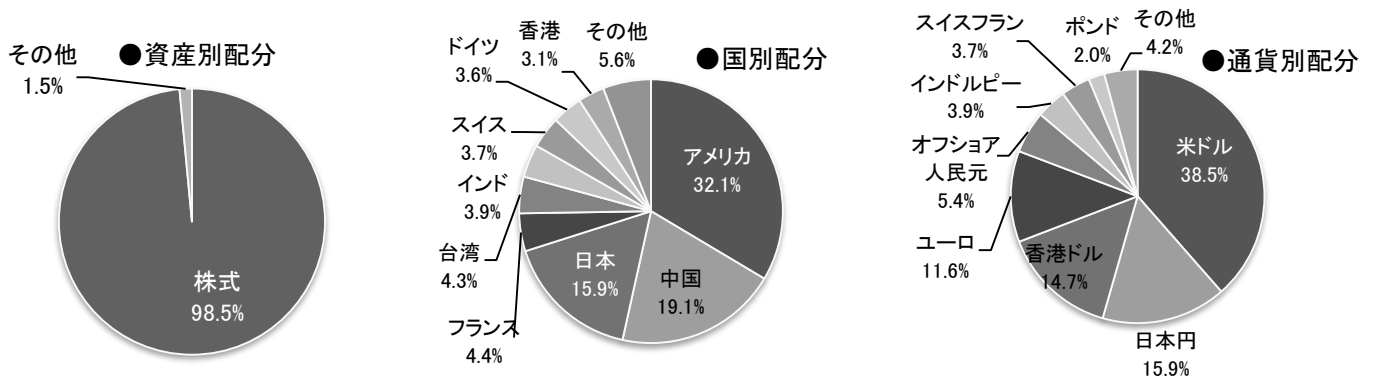
----- <ご参考>ニッポンコムジェスト・世界株式ファンド マザーファンド -----

■組入上位 10 銘柄(2020 年 12 月 30 日現在)

	銘柄名	MSCI 業種分類	通貨	国(地域)	比率(%)
1	MICROSOFT CORP	情報技術	米ドル	アメリカ	4.4
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	情報技術	米ドル	台湾	4.3
3	INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP CO.	生活必需品	オフショア 人民元	中国	4.3
4	HOYA	ヘルスケア	日本円	日本	4.1
5	HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	金融	インドルピー	インド	3.9
6	ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN	ヘルスケア	スイスフラン	スイス	3.7
7	VISA INC-CLASS A SHARES	情報技術	米ドル	アメリカ	3.6
8	ELI LILLY & CO	ヘルスケア	米ドル	アメリカ	3.4
9	MEDTRONIC PLC	ヘルスケア	米ドル	アメリカ	3.3
10	L'OREAL	生活必需品	ユーロ	フランス	3.2
組入銘柄数		36 銘柄			

(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

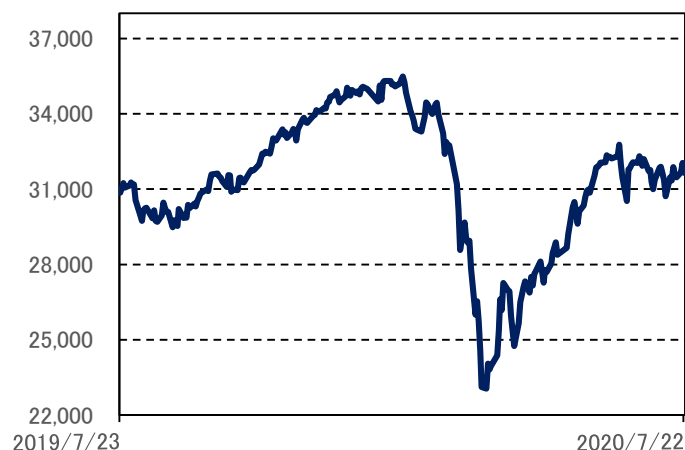


(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

2. SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ(適格機関投資家専用)

■基準価額の推移 (円)



■1口当たりの費用明細 (2019年7月23日～2020年7月22日)

項目	金額(円)	比率(%)
(a) 信託報酬	365円	1.166
(投 信 会 社)	(345)	(1.100)
(販 売 会 社)	(3)	(0.011)
(受 託 会 社)	(17)	(0.055)
(b) 売買委託手数料	41	0.132
(株 式)	(41)	(0.132)
(c) その他費用	0	0.000
(その他)	(0)	(0.000)
合計	406	1.298

期中の平均基準価額は 31,339 円です。

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 金額は項目毎に円未満は四捨五入して表示しております。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数

(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数

(注5) 比率は1口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)

を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入資産の明細(2020年7月22日現在)

銘柄名	当期末
	比率
中小型割安成長株・マザーファンド	100.0%
組入銘柄数	1銘柄

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

■組入上位 10 銘柄(2020 年 7 月 22 日現在)

	銘柄名	業種/種別 等	通貨	国(地域)	比率(%)
1	SHOEI	その他製品	円	日本	3.8
2	ヨコオ	電気機器	円	日本	3.8
3	扶桑化学工業	化学	円	日本	3.8
4	ジョイフル本田	小売業	円	日本	3.7
5	プレステージ・インターナショナル	サービス業	円	日本	3.6
6	くら寿司	小売業	円	日本	3.5
7	ブロードリーフ	情報・通信業	円	日本	3.5
8	バリューコマース	サービス業	円	日本	3.4
9	プロトコーポレーション	情報・通信業	円	日本	3.0
10	M&Aキャピタルパートナーズ	サービス業	円	日本	2.9
組入銘柄数		51 銘柄			

(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。



(注 1) 基準価額の推移、組入上位 10 銘柄、資産別・国別・通貨別のデータは 2020 年 7 月 22 日現在のものです。

(注 2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注 3) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

3. クーランド・カーティフ・ファンズー CC ジャパン アルファファンド クラス C(アイルランド籍 UCITS 適格オープンエンド型投資信託)

■基準価額の推移

(円)



■1口当たりの費用明細

(2019年12月2日～2020年11月30日)

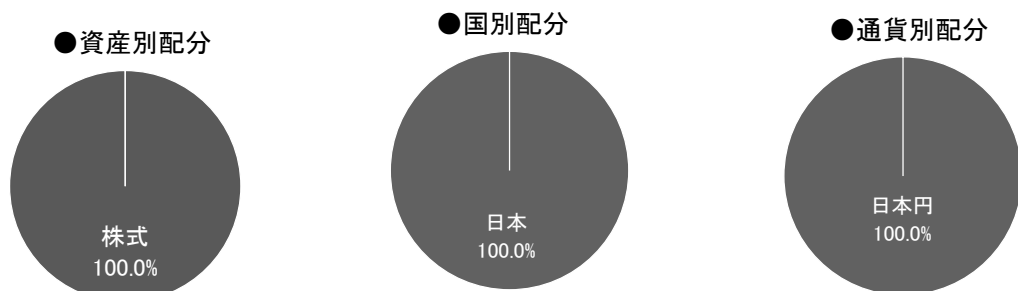
信託報酬(年率)	1.5%
販売手数料	なし
信託財産留保金	なし
その他費用	①アドミニストレーションフィー: 最大 0.12% ②カストディアンフィー: 最大 0.02% ③その他、ファンドの事務処理等に要する費用等

■組入上位10銘柄(2020年11月30日現在)

	銘柄名	業種/種別 等	通貨	国(地域)	比率(%)
1	M3 Inc	Communicatons	円	日本	6.2
2	Free K.K.	Technology	円	日本	6.0
3	Grace Technorogy Inc	Consumer,Non-cyclical	円	日本	5.8
4	Nihon M&A Center Inc	Consumer,Non-cyclical	円	日本	5.8
5	MonotaRO Co Ltd	Communications	円	日本	5.6
6	SMS Co Ltd	Communications	円	日本	5.2
7	SHIFT Inc	Technology	円	日本	5.2
8	GMO Payment Gateway Inc	Consumer,Non-cyclical	円	日本	5.1
9	Raksul Inc	Consumer,Non-cyclical	円	日本	4.8
10	Katitas Co Ltd	Industrial	円	日本	4.6
組入銘柄数		28 銘柄			

(注1)比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2)国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。



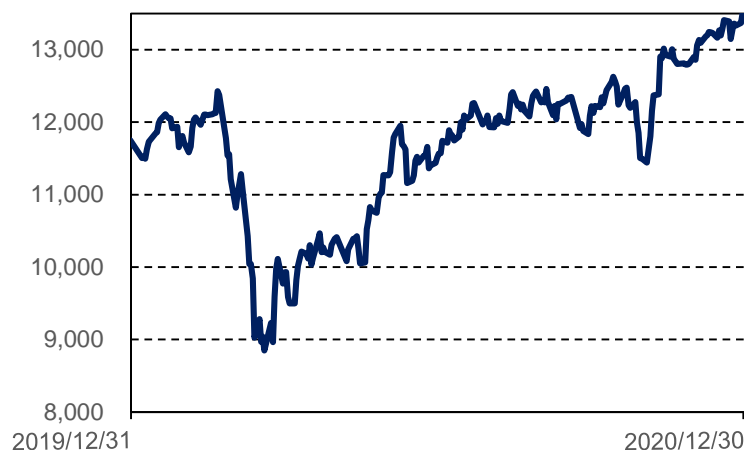
(注1)比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2)国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

4. コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90(適格機関投資家限定)

■基準価額の推移

(円)



■1万口当たりの費用の明細

(2019年12月31日～2020年12月30日)

項目	金額(円)	比率(%)
(a) 信託報酬	114	0.990
(投信会社)	(72)	(0.627)
(販売会社)	(36)	(0.308)
(受託会社)	(6)	(0.055)
(b) 売買委託手数料	2	0.020
(株式)	(2)	(0.020)
(c) 有価証券取引税	3	0.028
(株式)	(3)	(0.028)
(d) その他費用	8	0.068
(保管費用)	(5)	(0.040)
(監査費用)	(3)	(0.028)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	127	1.106
期中の平均基準価額は 11,551 円です。		

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数

(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数

(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数

(注4) 金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。

(注5) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入資産の明細(2020年12月30日現在)

銘柄名	当期末
	比率
ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド	99.5%
コール・ローン等、その他	0.5%
組入銘柄数	1銘柄

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(37,114,530千円)の投資信託財産総額(37,711,477千円)に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

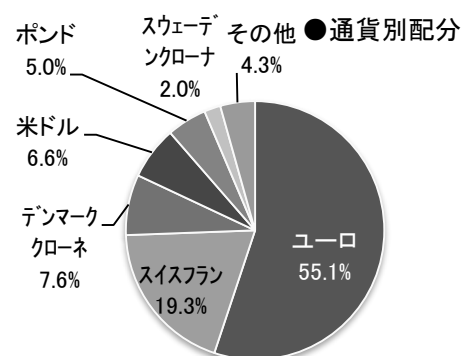
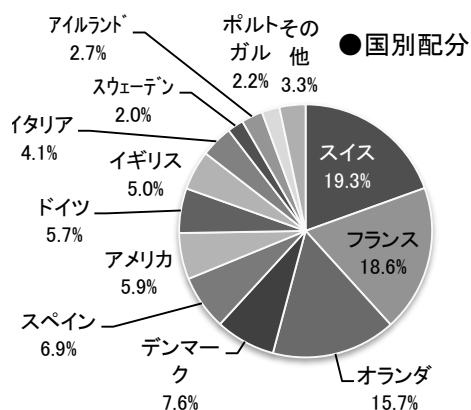
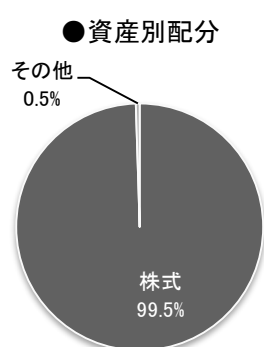
1米ドル=103.50円	1ユーロ=126.95円	1ポンド=139.82円
1スイスフラン=117.15円	1スウェーデンクローナ=12.63円	1デンマーククローネ=17.07円

■組入上位 10 銘柄(2020 年 12 月 30 日現在)

	銘柄名	MSCI 業種分類	通貨	国(地域)	比率(%)
1	ASML HOLDING NV	情報技術	ユーロ	オランダ	5.9
2	ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN	ヘルスケア	スイスフラン	スイス	5.6
3	NOVO NORDISK A/S-B	ヘルスケア	デンマーククローネ	デンマーク	4.0
4	INDITEX	一般消費財・サービス	ユーロ	スペイン	3.7
5	HEINEKEN NV	生活必需品	ユーロ	オランダ	3.6
6	ESSILORLUXOTTICA	一般消費財・サービス	ユーロ	フランス	3.3
7	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	一般消費財・サービス	ユーロ	フランス	3.3
8	AMADEUS IT GROUP SA	情報技術	ユーロ	スペイン	3.2
9	MTU AERO ENGINES AG	資本財・サービス	ユーロ	ドイツ	2.9
10	CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	生活必需品	ユーロ	スイス	2.8
組入銘柄数		43 銘柄			

(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。



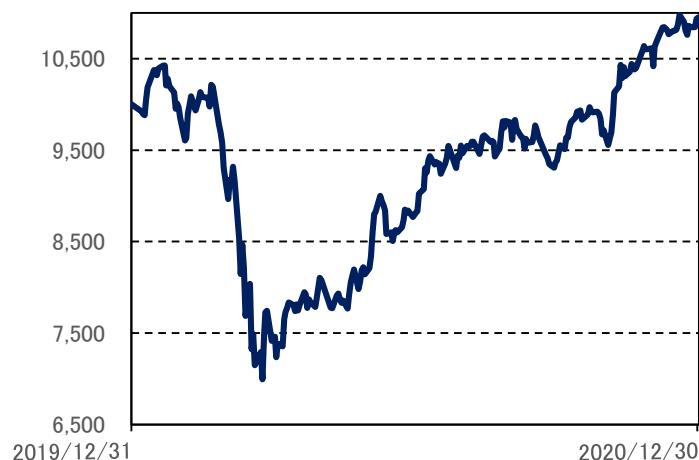
(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

5. コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95 (適格機関投資家限定)

■基準価額の推移

(円)



■1万口当たりの費用の明細

(2019年12月31日～2020年12月30日)

項目	金額(円)	比率(%)
(a) 信託報酬	96	1.045
(投信会社)	(61)	(0.660)
(販売会社)	(30)	(0.330)
(受託会社)	(5)	(0.055)
(b) 売買委託手数料	5	0.052
(株式)	(5)	(0.052)
(c) 有価証券取引税	5	0.054
(株式)	(5)	(0.054)
(d) その他費用	15	0.165
(保管費用)	(12)	(0.135)
(監査費用)	(2)	(0.020)
(その他)	(1)	(0.007)
合計	121	1.316
期中の平均基準価額は9,219円です。		

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しております。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数

(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数

(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数

(注4) 金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。

(注5) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入資産の明細(2020年12月30日現在)

銘柄名	当期末
	比率
ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンド	99.5%
コール・ローン等、その他	0.5%
組入銘柄数	1銘柄

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(22,874,164千円)の投資信託財産総額(22,929,975千円)に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです

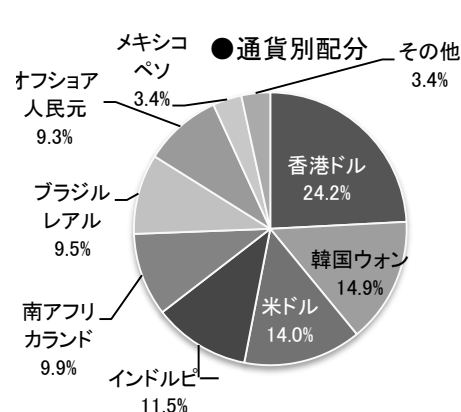
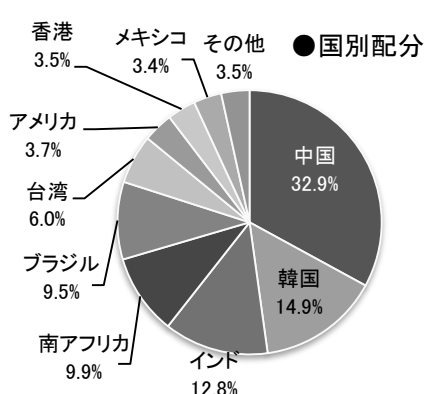
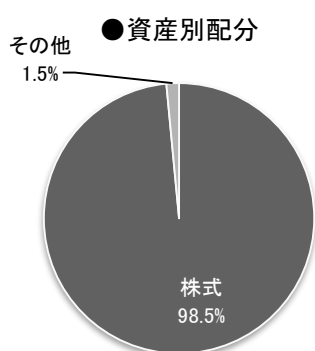
1 オフショア人民元=15.88 円	1 米ドル=103.50 円	1 メキシコペソ=5.19 円	1 ブラジルレアル=19.90 円
1 香港ドル=13.35 円	1 インドネシアルピア=0.0074 円	1 韓国ウォン=0.0952 円	1 インディアンルピー=1.42 円
1 南アフリカランド=7.04 円			

■組入上位 10 銘柄(2020 年 12 月 30 日現在)

	銘柄名	MSCI 業種分類	通貨	国(地域)	比率(%)
1	SAMSUNG ELECTRONICS CO.,LTD.	情報技術	韓国ウォン	韓国	7.0
2	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	金融	香港ドル	中国	6.0
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	情報技術	米ドル	台湾	6.0
4	HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	金融	インドルピー	インド	5.0
5	NASPERS LTD-N SHS	一般消費財・サービス	南アフリカランド	南アフリカ	4.5
6	NETEASE INC	コミュニケーションサービス	香港ドル	中国	4.3
7	NCISOFT CORPORATION	コミュニケーションサービス	韓国ウォン	韓国	4.2
8	ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED	一般消費財・サービス	香港ドル	中国	4.0
9	COGNIZANT TECHNOLOGY SOLUTION A ORD	情報技術	米ドル	アメリカ	3.7
10	AIA GROUP LTD	金融	香港ドル	香港	3.5
組入銘柄数		34 銘柄			

(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。



(注 1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。